



長岡大学学園祭「2025悠久祭」へご来場、ありがとうございました

9月20日(土)、9月21日(日)の2日間に亘り「2025悠久祭」を開催しました。開催期間中は、時折雨が降ることもありましたが、今年のテーマである「雲外蒼天」らしく晴れ間も見え、良き悠久祭を迎えられたことをうれしく思います。誠にありがとうございました。

「2025悠久祭」ですが、学生同士協力しあって様々な困難を乗り越えられたこと、また多くの方々のご協力があったおかげで、つつがなく終えることができました。また、今年度は昨年度よりも多くの模擬店が出店し、各種イベントが行われ、盛り上がりを感じる楽しい学園祭にすることができたのではないかと実感しております。キッチンカーの出店、

長岡技術科学大学とのコラボレーションなど、昨年度の良い点を引き継ぎつつ、自衛隊の出店という昨年度実現できなかった挑戦を行いました。来年度は、今年度の反省を踏まえて早めの準備を進めるとともに、現状で満足することなく、皆様にこれまで以上に楽しんでもらえる学園祭を行うために尽力していきます。

最後に「2025悠久祭」にご協力してくださいました大学関係者やゲスト、ご協賛いただきました企業の方々、ご来場いただきました皆様にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。来年度以降も「悠久祭」をよろしくお願いいたします。

悠久祭実行委員長 北村 萌 (3年)



お笑いライブ (春とヒコークィ、MC: 清野 幹)



中越高等学校 チアリーディング部



米山ゼミナール (プラレールイベント)



軽音楽サークル (軽音学内ライブ)



石川ゼミナール (オムレツフランクフルト)



トレーニングサークル (ホルモン焼きそば)



英語サークル (バーガーショップ)



バスケットボールサークル (餃子販売)



来場風景

2025年度後期保護者懇談会を開催いたしました

9月20日(土)に、「2025年度後期長岡大学保護者懇談会」を開催しました。参加者は54名(全体会:47名、個別相談:12名、就職相談:6名)でした。

全体会では本学の教育、学生生活、就職に関する説明、学生満足度調査からの報告と学生による就職活動体験談を行いました。保護者の皆様からは特に学生による就職活動体験談が大変参考になったとご感想をいただきました。

全体会についてのアンケート結果からは、「とても理解できた」や「だいたい理解できた」との回答が100%で、本学の説明について保護者の皆様に理解を深めていただけたようです。

個別相談や就職相談では、ご子女の大学での様子や今後に向けたアドバイスをお話しました。当日は悠久祭(学園祭)も開催され、ゼミナール活動やサークル活動をご覧いただく機会にもなりました。参加いただいた保護者の皆様には深く感謝申し上げます。



GAMEサークルの活動紹介

私たちはヒューマン・パワーアップ・プロジェクトの奨励金を利用し、「ボードゲームで地域図書館を盛り上げたい!」という目標で、ボードゲームの魅力を発信しています。

この活動では、長岡市の地域図書館と連携し、月1回のボードゲームイベントを開催しています。ボードゲームは、小学生からご年配の方まで年齢を問わず楽しめるのが魅力で、イベントでは参加者同士が楽しくコミュニケーションを取り合っています。

我々は現在、オリジナルのボードゲーム開発に着手しています。今後も様々なアプローチからこの活動を盛り上げていきたいです。

GAMEサークル部長 児玉銀太



● ヒューマン・パワーアップ・プロジェクトとは、人間力及び社会人基礎力等を伸長させることを目的とした、ボランティア活動、地域活動、サークル活動等の学生の自主的な活動を支援するための奨励金制度で、以下の3つのコースがあります。

A コース：奨励金額 3 万円以上、5 万円未満（書類審査のみ）

B コース：奨励金額 5 万円以上、20 万円以下（書類審査及びプレゼンテーション）

S コース：3 万円以上、10 万円以下（1・2 年生対象、書類審査のみ）

● 2025 年度採択事業 2 件

A コース

・ 茶事の体験

S コース

・ ボードゲームで地域図書館を盛り上げたい！

地域連携研究センターシンポジウム2025「高齢者の居場所と生きがいづくり」のご案内

高齢化が進行する中、地域とのつながりの希薄化、高齢者の孤立化、一人暮らし高齢者の増加等により、高齢者の居場所および多世代交流の機会が減少しています。これらは、認知症や健康面にも大きな影響を与えることがわかっており、将来的には大きな問題となることが懸念されます。

そこで、高齢者自身および高齢者支援の関係者を対象に、「居場所」や「生きがいづくり」、さらには「多世代交流」の必要性について考えるとともに、これからの展望を探ります。登壇者の活動のきっかけや体験談などを通して、あらためて「自分たちにできること」を見つめ直す機会を提供できればと考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第1部 基調報告

「高齢者の活動が新たな居場所を創り出す」

長岡大学 教授 米山 宗久

第2部 事例報告

「得意を活かしての生きがいづくり」

長岡おもちゃ病院 ドクター 小林 敬 氏

「フレイル予防の必要性と実践」

長岡健康生きがい創生ネットワーク 江口 英夫 氏

「認知症予防のクラブ活動」

関原ひまわり会 副会長 浮須 悠子 氏

「互助を広めよう」

笑顔・わくわくクラブ長岡 会長 小林 幹雄 氏

日時 **11/17** 月

13:30~15:30

参加
無料

会場 長岡リリックホール シアター
長岡市千秋3丁目1356番地6

定員 **300** 名 申込締切 **11/12** 水



お申込み
お問合せ

長岡大学 地域連携研究センター
chiken@nagaokauniv.ac.jp
<https://www.nagaokauniv.ac.jp/research/>

詳細は
こちら



第19回 学生による地域活性化プログラム成果発表会（2025年度）のご案内

「学生による地域活性化プログラム」は、地域課題の解決や地域の魅力創出等に向けた活動を行う教育プログラムです。10 セミナールの学生グループが今年度の取組みの成果を発表し、地域連携アドバイザーの方々からご講評をいただきます。学生たちの成果発表をぜひご覧ください。お申込みについては後日、大学ホームページ等で別途ご案内いたします。

日時 **12/6** 土

13:00~17:30

会場 ホテルニューオータニ長岡 NCホール
長岡市台町2丁目8番35号

